キラリ★わたしの学校

美土里小学校

～心をつなぐダンス！6年生が導く「いじめゼロ」の輪～

美土里小学校では、人権教育の一環として、児童の主体性や絆を育む「たてわり活動」を大切にしています。学年を超えて交流を重ねることで、さまざまな行事での団結力にもつながっています。

運動会では、今年度も６年生がリーダーとなり、団別のダンスを考えました。当日までの練習では、６年生が下級生一人一人に「笑顔」で優しく丁寧にステップを教える姿が見られました。校内には明るい「あいさつ」が広がり、活気が溢れる「学び」につながっています。

この活動の根底にあるのは、「誰一人取り残さない」、「いじめゼロ」を目指す温かい学校づくりです。異なる学年の児童が、お互いを認め合い、支え合いながら一つの作品を作り上げていく中で「やる気」と「思いやり」の心を育み、豊かな人権感覚を身に付けています。

団別ダンス練習の様子

美土里小学校が掲げる、学び・笑顔・やる気・思いやり・あいさつの「５つのいっぱい運動」を胸に、「みどりっこ」はこれからも心を一つに輝き続けます。

問い合わせ　学校教育課（☎㊿8212）
美土里小学校（☎㉒2545）

ごみを減らす・分ける・生かす

―安心して生活できる環境を次世代へ―

12 つくる責任 つかう責任

第８回　廃食油とスプレー缶などの捨て方

廃食油とスプレー缶・カセットボンベは、どちらも捨て方に関する問い合わせが多い品目です。正しく分別して出すことで、資源の有効活用や安全なごみ処理につながります。身近なごみだからこそ一人一人がルールを守り、適切な分別とごみ出しを心掛け、安全なごみ処理とリサイクルに協力してください。

◆廃食油の出し方

家庭で使用した天ぷら油などの植物性油は、資源ごみとして収集しています。空のペットボトルに油を入れ、こぼれないようにふたをしっかり閉め、「不燃ごみ・古紙・PET・有害ごみ」の収集日に収集所の赤いカゴに出してください。なお、豚油・牛脂・鉱物油などは収集の対象外です。

◆スプレー缶・カセットボンベの出し方

スプレー缶・カセットボンベは、ガスが残っていると清掃センターでの作業中の爆発事故につながる恐れがあり、大変危険です。必ず中身を「完全に使い切って」から「穴を開けずに」、そのまま有害ごみとして収集所の赤いカゴに出してください。

〈知ってもらいたい「ごみ」のこと〉

ごみ収集所は、それぞれの区で管理しています。皆さんが気持ち良く利用できるよう、生活環境の保全に協力してください。「決められた収集所に・決められた時間に・決められた物を出す」というルールを守り、他の地区の収集所にごみを出すことはやめましょう。

問い合わせ　清掃センター（☎㉓8305）

姉妹都市　石川県 羽咋（はくい）市　ふるむ はくい

姉妹都市提携40周年記念

藤岡市と羽咋市が記念グッズを交換

姉妹都市提携 40 周年を迎えたことを記念し、両市で制作した記念グッズを交換しました。今回の記念グッズには、これまでの交流への感謝と、これからも末永く交流を続けていきたいという願いが込められています。

「やよいひめさん」と「のとっきー」をモチーフにした記念グッズは、両市の特色が感じられるものとなりました。交換の際には、両市長が記念グッズを手渡し、これまでの交流を振り返るとともに、今後の交流と両市の発展を願いました。

両市は 40 年にわたり築いてきた絆を未来へつないでいきます。互いの魅力を知り、支え合いながら交流をさらに深めていきます。

記念グッズを交換する新井市長と岸市長

Health

冬の感染症予防について

健康づくり課（☎㊿7801）

空気が乾燥し気温が下がる冬は、風邪・インフルエンザ・感染性胃腸炎など、さまざまな感染症が流行しやすい季節です。感染症を予防するための基本は、「手洗い」「咳エチケット」「換気」です。

また、十分な休養とバランスの取れた食事を心掛け、日頃から抵抗力を高めておくことも大切です。

インフルエンザについて

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することで起こる病気です。日本では、例年12月～3月頃が流行のシーズンとされています。主な症状は、38度以上の発熱・頭痛・関節痛・筋肉痛など、全身に現れる症状です。また、風邪と同じようにのどの痛み・鼻水・咳などの症状が見られることもあります。その他、子どもはまれに急性脳症を、高齢者・免疫力が低下している人は肺炎を引き起こすことがあり、重症化する場合があります。

予防には前述した方法のほか、室内を適度な湿度（50～60％）に保つことや、人混みや繁華街への外出を控えることなどが有効とされています。

また、インフルエンザワクチンの接種には、感染後の発症可能性の低減や、発症した場合の重症化を防ぐ効果が期待されます。

発熱や咳などが出た場合

発熱や咳などの症状があるときは、周囲への感染を広げないためにも、次のことを心掛けましょう。

▽早めに医療機関を受診しましょう。受診する際は、事前に医療機関へ連絡し、指示を受けてから受診してください。

▽人混みや繁華街への外出は控えましょう。無理をして学校や職場などへ行かないようにしましょう

▽受診後は、医師の指示に従いましょう。薬を正しく服用し、十分な休養を取ることも大切です

▽咳やくしゃみなどの症状があるときは、咳エチケットを心掛けましょう

▽マスクを着用するなど、感染防止対策を徹底しましょう

市では、65歳以上の人を対象に、インフルエンザ予防接種費用の一部を公費で負担しています。

実施医療機関・実施期間・費用などの詳細は、広報ふじおか９月号を確認してください。